

2024 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 事業の成果

1993 年秋に「カンボジアのこどもに学校をつくる会」として発足した当会は、2023 年 9 月で 30 年目に入った。1 年で 1 棟を目標に始まった学校建設の総実績は着工済校舎を含めて、2024 年度末時点でカンボジア 379 棟・ネパール 21 棟となった。ソフト面では、当会の事業の柱の一つである「初等科芸術教科教育支援事業」が 2023 年 3 月に JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）として再採択され、第 2 フェーズとなる当事業では、人材育成を主軸に芸術教科普及のための基盤の構築に取り組んでいる。

当会は、2004 年 1 月 1 日付けで 19 番目の認定 NPO 法人として国税庁より認定された。2023 年度に認定の有効期間の更新を東京都に申請したところ、2024 年 8 月 20 日に認可され、向こう 5 年間の資格を継続できることになった。この結果、当会は寄付金控除の特典を得られる領収証を継続して発行することが可能となっている。

今年度の各事業の主な実績は以下の通りとなる。

1-1 学校建設事業の主な実績

(1) カンボジア

①校舎、付帯施設の建設

本年度はカンボジア 4 州に、小学校 4 棟 9 室、校舎補修 2 棟 10 室、トイレ 3 棟 10 室、手洗い場 3 基、遊具（ブランコ）3 基を建設した。これにより、カンボジア国内での校舎建設数はカンボジア 20 州で 379 棟（着工済校舎を含む）となった。

建設累計	支援学校名	地域	受益者		主な支援内容							
			生徒数	教員数	校舎		トイレ		机/椅子	トイレ ホタテ	手洗場	遊具
					棟	室	棟	室				
376	バンティアイチャックレイ中学校	ブレイベン州	428	13	1	1			24			
377	アンロン・トラック小学校	バタンバン州	373	14	1	3	1	4	30			
378	ボ・コング小学校	ブレイベン州	480	12	1	3	1	4	72			
379	チューティエル中学校	スバイリエン州	389	20	1	2			48		1	
付帯設備	ブノムローク小学校	トゥポークモム州	150	5			1	2				
付帯設備	スキア小学校	ブレイベン州	374	9							1	1
付帯設備	ワットスダイ小学校	バタンバン州	194	8							1	
付帯設備	ブンブリアン小学校	トゥポークモム州	269	7								1
付帯設備	オンクロン小学校	バタンバン州	363	12								1
付帯設備	スラー・チニエン小学校	バタンバン州	85	43					72			
付帯設備 & 校舎補修（校舎再塗装）	ブレイクラ・小学校	ブレイベン州	556	15	(1)	(5)			34			
校舎補修 （モルタル敷設と校舎再塗装）	ドーンチュルム小学校	コンボンスプー州	520	15	(1)	(5)						
2024 年実績			4,181	173	4	9	3	10	280	-	3	3

② カンボジアにおける校舎建設の実績

2023～2024 年度の教育省統計は公立の小学校は 7,398 校、中学校 1,790 校、高校は 581 校（内 546 校は中学と同じ敷地内、残り 35 校は高校のみ運営）、よって学校の総数は 9,223 校です。
その中で JHP は支援校 304 校（約 3.3%）の支援に携わっている。

③ カンボジアと日本間の交流

2024 年度は、日本の支援者の皆様を招いた贈呈式を合計 3 回実施した。また、カンボジアでの現地の子ども達との交流会を計 6 回実施した。

④ 支援者による現地学校でのボランティア活動

2024 年度は、支援者の皆様による 2 つの学校で校舎のドアと窓の再塗装活動と、3 つの学校でブランコ設置活動を実施していただいた。支援者の皆様には暑さにも負けず目標達成まで実施していただいた。作業の途中、学校の児童たちが手伝う姿も多く見られ、支援者の皆様だけではなく、教室や遊具を使用する児童たちにとっても貴重な時間になった。

⑤ 「江東区」及び「江東区海外リサイクル支援協会」との連携で中古机・椅子を寄贈

机 232 台と椅子 90 脚が届き、90 セットをバタワンバン州モングル セイ郡の 4 つ小学校へ、机 142 台をカンダール州タクマウ郡の中学校 1 校へ寄贈した。

⑥ 衛生教育

2024 年度はトイレ 3 棟 10 室、手洗い場 3 基を必要とされている小学校に設置、並びに手洗い用の石鹸を含む衛生用品を 1 校に支援し、各校の衛生環境の改善に取り組んだ。

学校建設事業担当のスタッフが、新校舎の建設前の最終協議会にて計 4 回、紙芝居などを使用し衛生教育を実施した。また、8 月にカンボジア体験ボランティア参加者が、訪問先の小学生を対象に「なぜ公衆衛生が大切なのか」についての劇を披露、その後、手作りの紙芝居を使って手洗いの方法と手順を伝え、最後に完成されたばかりの手洗い場で一緒に正しい手洗いを実践した。

(2) ネパール

ネパールでの学校建設は、2024 年度末までに合計 21 棟 88 教室を贈呈することができた。本年度中の建設実績はなかった。

1-2 教育支援事業の主な実績

(1) 初等科芸術教育支援事業

■第 2 フェーズ 事業概要

<実施期間>

2024 年 2 月～2027 年 1 月

<プロジェクト目標>

初等科芸術教科普及の基礎が構築される

<3 年間の成果目標>

成果 1. 新たなナショナルトレーナー（芸術教科を指導できる教員）の育成

成果 2. 第一版の生徒用教科書、指導書、シラバスの改訂案を教育省に提出

成果 3. 教員養成大学（TEC）のシラバスの改訂および指導法に関する教材の開発

成果 4. 初等科芸術教科普及計画案を教育省に提出

■2024 年度の活動進捗報告

成果 1. 新たなナショナルトレーナー（芸術教科を指導できる教員）の育成

＜訪日研修の実施＞

2024 年 2 月にカンボジア教育省各局（教員養成局、カリキュラム編成局、初等科教育局）の職員及び教員養成大学の先生方、そしてアドバイザーとして文化芸術省の職員を迎え、合計 16 名のワーキンググループ（WG）を結成した。WG が具体的な芸術教育の将来像を描けるようになることを目指し、2024 年 5 月に 1 週間の訪日研修を実施した。日本の小学校における図画工作科及び音楽科の授業の視察、また日本の大学における初等科芸術科教育の教員養成の仕組みを学び、カンボジアの教員養成システムに組み込んでいくための知見を得ることを目的に大学での講義の視察を行った。

＜WG による音楽科研修の実施＞

日本人音楽科の専門家監督の下、WG による音楽科の第 1 回目の研修をプノンペンで実施した。研修の対象者はプノンペン教員養成大学、バットアンバン教員養成大学、シェムリアップ州教員養成校、カンダール州教員養成校に勤務する先生方合計 12 名だった。音楽教育を実施することは難しいと思う先生達が多い背景があり、音楽教育＝楽しい教育ということを伝えるため、身体を使ったリズムゲームや、カエルの歌のレッスンでは実際にいろんなカエルになって歌ってみる等の活動を積極的に取り入れた。研修生を対象とした事後アンケートでは、「所属先でも実際にやってみようと思った」「今回の研修のように子ども達にも音楽の楽しさを伝えたい」等の意見が多く見受けられた。

成果 2. 第一版の生徒用教科書、指導書、シラバスの改訂案を教育省に提出

＜小学校 1 年生から 3 年生までの教科書、指導書の改訂を実施＞

WG が音楽・美術チームに分かれ、教科書、指導書のミススペルやその学年の児童にとって分かりやすい表現が使用されているのか、また題材は各学年のレベルに合致しているのか等、1 ページずつ全員で確認をし、必要な場合修正を行った。

＜現地の小学校にて改定部の照合作業＞

各学年の改訂作業終了後、タケオ州にある小学校にて現地の先生が実際に改定した教科書を使用し、授業を行った。WG は児童や教員達の様子の視察をしながら、改訂部の照合作業を実施した。

(2) フォローアップ事業

1996 年より実施している音楽・美術教育支援事業では、対象地域において芸術教育を現地主体で継続して実施していくために必要とされる支援を行ってきた。

今年度は、音楽教育はプノンペン特別市、カンダール州を対象に、美術教育はプノンペン都・カンボット州・スバイリエン州・タケオ州を対象に取り組んだ。

楽器不足で音楽の授業実施が難しい学校や教育機関等へも継続的に幅広く支援を行っている。

●音楽

【音楽教員育成のための特別強化研修】

音楽教育の実施を望んでいるにも関わらず、指導ができる教員がいらないために実施ができていない教育機関を対象に、研修を実施した。

＜研修概要＞

—対象教員：プノンペン特別市芸術教員 2 名

カンダール州芸術教員 1 名

—研修期間：10 日間（5 日間×2 回）

【地域や学校への楽器寄贈】

楽器寄贈のリクエストを受けた各教育機関への楽器寄贈も継続的に行っている。

●美術（プノンペン都、カンポット州、スバイリエン州、タケオ州）

【美術の授業の継続、自校開催の絵画展などを目的とした画材の寄贈】

プノンペン都、カンポット・スバイリエン・タケオ州の32校における美術の授業の継続、ならびに自校開催の絵画展の実施を後方支援するために、画材の寄贈を実施した。

【ミツバチの一枚画コンクール】

㈱ 山田養蜂場様が主催する当コンクール。第12回のコンクールには、計2名の生徒達が海外部門で入選を果たした。

(3) CCH・アート・プロジェクト

本事業は、ローラ・ワールドスカラシップ基金の支援により2015年より実施している。子どもたちが想像性や感性、創造力、表現力などの資質能力を発揮できる場を提供することを目的とし、様々な自己表現活動を実施している。

●アートクラブ

毎週金曜日をアートクラブの日として、美術や音楽に関わる様々な表現活動を行っている。

美術では絵画だけではなく、立体作品づくりや友だちと協力して作品をつくる活動にも取り組んでいる。また美術の活動の最後には、友だちの作品の気に入ったところや、自分の作品の頑張ったことなどをお互いに伝え合う時間があり、子どもたちはイキイキと活動に取り組んでいる。

音楽では、クメール音楽と外国曲を含む歌唱や鍵盤ハーモニカの演奏、打楽器やボディパーカッションに取り組んでいる。

●CAP (CCH Arts Project) Festival を開催

恒例のアートフェスティバルは、昨年に引き続き、今年も無事開催することができた。今年の発表では、歌唱や鍵盤ハーモニカの演奏に加えてカンボジアの踊りの発表も行った。短い練習期間だったが、緊張しながらも子どもたちは舞台の上で良い表情をしていた。

(4) 成人識字教育事業

2024年9月に開講した第6期目となる識字クラスは、2025年4月に修了した。今年度は100名の受講生が仕事と両立しながら、粘り強く勉強を続け、修了試験合格を目指した。

<第6期 識字クラス概要>

■開講場所：コンポンチャム州 バティエ郡 サンダエックコミューン内にある4村

(タンチュレイ村、チョームマサオ①、チョームマサオ村②、スラーコッコー村)

■開講期間：8カ月間

■開講日及び時間：月曜から土曜まで週6日（午後6時から8時まで）

■総生徒数：100名（各村25名）男性26名、女性74名

■現地カウンターパート：識字教員4名、スーパーバイザー1名、アシスタントスーパーバイザー1名

1-3 ボランティア派遣事業

■活動期間：2024年8月18日～8月26日

■活動内容：ブランコ建設、衛生ワークショップ、CCHでのアート活動、他団体訪問等

■活動場所：プノンペン市、プレイベン州

■参加者：計24名（高校生3名/大学生16名/社会人5名）

1-4 啓蒙活動事業の主な実績

【チャリティーコンサート】

第 19 回目となるコンサートは、2024 年 7 月 27 日（土）、浜離宮朝日ホールにて開催された。

【イベント出展】

今年度、当会は年間 4 回のイベントへ出展参加した。各イベントでは、JHP 活動紹介と紹介資料の配布を行い、1 人でも多くの方にカンボジア・ネパールの教育状況について知ってもらい、支援の輪を広げることに努めた。また、教育支援の資金を集めるために、カンボジア・ネパールの民芸品・チャリティーカレンダー販売を行った。各イベントには、JHP 会員の方もご来場下さり、楽しみながら実施することができた。

【JHP 活動紹介】

JHP の活動内容やカンボジアやネパールの教育事情を紹介し、国際支援を共に考える機会として、活動紹介オリエンテーションを実施した。今年度は主に、中学・高等学校の社会科学習や修学旅行の一環として訪問して下さった学生さんや出張授業、ボランティアに参加して下さった方々へ向けて行い、合計 7 回の開催で 400 名以上の方々と交流した。

1-5 上記 1-1 から 1-5 の活動を支える組織運営に関する主な実績

- (1) 2024 年度寄付件数は 486 件、53,292,802 円の寄付収入を得た。
- (2) 2024 年 1 月から 12 月末までの 1 年間、JHP はパナソニックホールディングス株式会社が実施する、『Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs*1』海外継続助成として採択された事業に取り組んできた。当会は「組織基盤強化に向けた仕組作りと実践 BSC*2 を用いた多世代型組織への変革基盤強化」を目的に、組織が一丸となって取り組める基盤強化策の策定と実効性を高める強いリーダーシップ機能の実現を進めてきた。

*1 このファンドは、世界的な社会課題である「貧困の解消」に向けて活動に取り組む NPO/NGO が、持続発展的に社会変革に取り組めるよう、組織課題を明らかにする組織診断や具体的な組織課題の解決、組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに助成している。

*2 BSC：バランススコアカード（事業計画フレームワークの一つ）

- (3) 助成金は上記の海外継続助成を除く 6 件が採択され、各種事業を実施した。
- (4) 財源確保のための各種募集として、書き損じハガキ、未使用切手、デルタ航空マイルなどを募集した。

1-7 運営面の主な課題

- (1) 前年度よりも寄付総額及び寄付件数は減少している。つまり、当会の活動に賛同し引き続き支援をして下さる会員・支援者が減少していることが分かる。また、公益財団法人や企業からの補助金・助成金・寄付などを継続的に受けられたのは、当会が長きにわたり実績と信頼を積み重ねてきた結果と言える。2025 年度以降も、寄付金、助成金、会費、事業収益の各予算を達成させ、収益全体を安定的に維持させることが課題となる。
- (2) 年度末の会員数が 381 名で、これは主に会員・支援者の高齢化や新入会員の少なさによるが、ボランティア派遣事業参加者の参加要件として当会の会員加入が義務付けられていることにより、前年比では微増している。活動参加企業やカンボジア訪問者の新規入会の促進、若い世代の新規会員増加に力を入れ、会員数を増加させることが課題となる。

2024 年度は上述の主な実績の通り、各事業において多くの成果を得ることもできた。

カンボジアやネパールの安定した発展の為には、義務教育のより一層の普及が重要な課題となっている。まだ、国内外で発生する災害への対応も含め、当会が担うべき活動は一層広がることが想定されるため、今後も各種の啓蒙活動を展開し、活動に対する理解者を増やししながら、より効果的な活動を継続していきたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【96,307】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
学校建設	小・中学校建設 (校舎・付帯設備)	通年	カンボジア	4人	12校の 生徒・教員	4,354人	43,714
	継続支援(物資等)	通年	カンボジア	4人	贈呈校 18校	7,303人	
	候補校調査	通年	カンボジア	3人	15校	約3,000人	
教育支援事業	JICA 草の根 パートナーシップ事業 初等科芸術教支援事業	通年	カンボジア	15人	教育省担当 行政官、教 員養成校教 員、対象郡 教育局及び 4校の教員、 児童等	約1,000人	3,011
	美術フォローアップ 事業	通年	カンボジア	5人	対象32校の 生徒・教員	約9,600人	
	CCH・アート・プロ ジェクト	通年	カンボジア	4人	参加児童	約100人	
	成人識字教育	通年	カンボジア	4人	識字クラス 教員・学習 者	106人	
啓蒙活動事業	機関紙発行	JHP ニュース(1回) CCH 便り(1回)	東京事務所	7人	会員 サポーター	1,227人 49人	7,266
	ホームページ	通年	東京事務所	1人	一般	20,500人	
	メールマガジン	通年19回 発行	東京事務所	1人	会員/一般	1,104人	
	チャリティコンサ ート	2024年 7月27日	東京都内	20人	会員/一般	500人	
組織運営に 関する事業	財源確保	通年	東京事務所 及び国内各 所	4人	会員/一般	会員:381人 一般:学校建 設・教育支援 事業受益者 総数	14,189
	協力団体提携	随時	東京事務所 及び国内各 所	5人	会員/一般	会員:381人 一般:学校建 設・教育支援 事業受益者 総数	
	各種会議	随時	東京事務所	13人	会員/一般	会員:381人 一般:学校建 設・教育支援 事業受益者 総数	
	運営管理	通年	東京事務所 及びカンボ ジア	7人	会員/一般	会員:381人 一般:学校建 設・教育支援 事業受益者 総数	

(2) その他の事業

その他の事業に関しては、実施していない。

活動計算書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

	科目	特定非営利活動に係る事業	合計	
I 経常収益		99,072,135	99,072,135	
	受取会費	2,375,000		2.4%
	受取助成金等	6,304,992		6.4%
	受取寄付金	53,292,802		53.8%
	受贈益	0		0.0%
	事業収益	34,993,344		35.3%
	その他収益	2,105,997		2.1%
II 経常費用		110,497,557	110,497,557	
1. 事業費		96,307,562	96,307,562	87.2%
(1) 事業費人件費		27,623,667	27,623,667	28.7%
	給料手当	24,498,110		
	雑給	0		
	通勤費	328,660		
	退職金	0		
	退職給付費用	275,000		
	法定福利費	2,491,931		
	福利厚生費	29,966		
	活動費	0		
(2) 事業費その他経費		68,683,895	68,683,895	71.3%
	売上原価	168,259		
	建設費	26,892,103		
	CCH支援金	0		
	プロジェクト物資	3,847,050		
	海外教育支援援助費	0		
	トレーニング費	110,831		
	通信運搬費	610,025		
	運賃	572,176		
	水道光熱費	143,162		
	旅費交通費	14,549,725		

	広告宣伝費	57,789		
	消耗品費	1,168,979		
	什器備品費	0		
	諸謝金	506,873		
	図書費	30,382		
	印刷・製本費	1,007,327		
	修繕費	94,519		
	賃借料	3,510,517		
	事務所家賃	2,041,347		
	保険料	1,357,557		
	租税公課	608,342		
	支払寄付金	10,040,000		
	諸会費	0		
	支払手数料	1,263,408		
	管理諸費	0		
	研修費	10,000		
	減価償却費	0		
	雑費	93,524		
2. 管理費		14,189,995	14,189,995	12.8%
(1) 管理費人件費		6,041,043	6,041,043	42.6%
	給料手当	5,012,950		
	雑給	0		
	通勤費	185,843		
	退職給付費用	55,000		
	法定福利費	784,590		
	福利厚生費	2,660		
(2) 管理費その他経費		8,148,952	8,148,952	57.4%
	通信運搬費	277,134		
	運賃	335,541		
	水道光熱費	266,679		
	旅費交通費	1,228,828		
	広告宣伝費	0		
	交際費	137,952		
	消耗品費	211,680		
	諸謝金	0		
	図書費	74,691		
	印刷・製本費	169,733		
	修繕費	27,070		
	賃借料	292,161		

	事務所家賃	2,643,960	
	保 険 料	29,590	
	租税公課	5	
	支払寄付金	0	
	諸 会 費	30,000	
	支払手数料	2,059,267	
	研修費	37,400	
	減価償却費	192,029	
	雑費	135,232	
当期経常増減額		-11,425,422	-11,425,422
Ⅲ 経常外収益		634,836	634,836
	為替差益	634,836	
	固定資産売却益		
Ⅳ 経常外費用		1,124,417	1,124,417
	為替差損	1,124,417	
Ⅴ 正味財産増加	前期損益修正益		0
税引前当期正味財産増減額		-11,915,003	
法人税、住民税及び事業税		70,000	
当期正味財産増減額		-11,985,003	
前期繰越正味財産額		103,548,726	
次期繰越正味財産額		91,563,723	

2024年度
貸借対照表
(2025年3月31日現在)

事業報告用

元書類收受日 令和7年6月20日
差替書類收受日 令和7年8月12日

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
《資産の部》		《負債の部》	
【流動資産】		【流動負債】	
現金	767,995	未払法人税	70,000
当座預金	0	未払消費税等	577,500
普通預金	77,792,867	未払費用	44,336
外貨普通預金	5,090,694	未払金	247,500
郵便総合預金	447,983	預り金	99,628
郵便振替	124,492		
現預金計	84,224,031		
売掛金	5,603,000		
未収金	104,864		
棚卸資産	288,154		
前払費用	247,500		
仮払金	718,366	流動負債 合計	1,038,964
流動資産合計	6,961,884	負債の部 合計	1,038,964
		《正味財産の部》	
【固定資産】		【正味財産】	
車両運搬具	3	前期繰越正味財産	103,548,726
工具器具備品	310,116	(うち当期正味財産増加額)	△ 11,985,003
敷金	1,106,653	正味財産 計	91,563,723
固定資産合計	1,416,772	正味財産の部 合計	91,563,723
資産の部 合計	92,602,687	負債・正味財産合計	92,602,687

監査報告書

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会
代表理事 青木一能 殿

2025年5月8日

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

監事 高橋 久
監事 河合 将臣

私達は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会の2024年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の事業報告書及び財務諸表(活動計算書、貸借対照表)と財産目録について監査を行った。

私達は、理事の業務執行の状況に関する監査に当たっては、理事会及びその他の重要な会議に出席し必要と認める場合には質問を行った。また、経営の状況及び財産の状況に関する監査に当たっては、帳簿や証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続を行った。

監査の結果、法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理は一般に公正妥当と認められる会計原則に則って適正に処理されているものと認められた。

よって、私達は、上記の事業報告書及び計算書類が、特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会の2025年3月31日をもって終了する事業年度の業務執行の状況、経営状況及び同日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上

財務諸表の注記

2025.3.31

事業報告用

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2011年4月1日 2012年3月31日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	学校建設事業	教育支援事業	ボランティア派遣事業	災害救援復興事業	啓蒙活動/収益事業	特別基金	南波寄付金	JICA	事業費計
【経常収益】									
経常収益 計	38,270,868	10,330,561	6,278,800	380,000	2,432,144	7,133	19,016	28,532,552	86,251,074
受取寄付金	34,752,077	8,698,455	0	380,000	0	0	0	0	43,830,532
受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取助成金等	1,551,000	1,631,333	2,972,659	0	150,000	0	0	0	6,304,992
事業収益	0	0	3,306,100	0	2,274,644	0	0	28,513,600	34,094,344
その他収益	1,967,791	773	41	0	7,500	7,133	19,016	18,952	2,021,206
【経常費用】									
事業費 計	43,714,579	3,011,471	5,598,970	481,764	7,266,277	0	10,000,880	26,233,621	96,307,562
事業費人件費	8,387,845	1,019,391	0	0	3,727,864	0	0	14,488,567	27,623,667
事業費その他経費計	35,326,734	1,992,080	5,598,970	481,764	3,538,413	0	10,000,880	11,745,054	68,683,895
売上原価	0	0	0	0	168,259	0	0	0	168,259
建設費	26,892,103	0	0	0	0	0	0	0	26,892,103
プロジェクト物資	2,925,156	482,438	419,907	0	0	0	0	19,549	3,847,050
トレーニング費	0	0	0	0	0	0	0	110,831	110,831
旅費交通費	1,403,469	1,017,880	4,752,805	177,642	151,954	0	0	7,045,975	14,549,725
賃借料	1,122,967	38,699	2,800	16,060	1,373,863	0	0	956,128	3,510,517
事務所家賃	1,020,669	0	0	0	0	0	0	1,020,678	2,041,347
支払寄付金	0	0	0	40000	0		10,000,000	0	10,040,000
その他経費	1,962,370	453,063	423,458	248,062	1,844,337	0	880	2,591,893	7,524,063
当期経常増減額	-5,443,711	7,319,090	679,830	-101,764	-4,834,133	7,133	-9,981,864	2,298,931	-10,056,488

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
学校建設事業	21,808,273	34,752,077	50,228,107	6,332,243	
教育支援事業	7,239,860	8,698,455	5,750,238	10,188,077	
ボランティア派遣事業	0	0	0	0	
災害救援復興事業	1,797,093	38,000	481,764	1,353,329	
合 計	30,845,226	43,488,532	56,460,109	17,873,649	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	取得価額	取得	減少	当期償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具						
HI-LUX(JHP-C)	3,768,300	0	0	0	3,768,299	1
HI-ACE(JHP-D)	2,637,144	0	0	0	2,637,143	1
HI-LUX(JHP-A)	2,599,750	0	0	0	2,599,749	1
トヨタFortuner	3,560,050	0	1	0	3,560,049	0
工具器具備品	210,000	0	0	0	209,999	1
パソコン	110,080	0	0	0	110,079	1
コピー機	459,657	0	0	95,608	316,243	143,414
ルーター	156,871	0	0	23,426	63,166	93,705
PC	145,990	0	0	72,995	72,995	72,995
投資その他の資産						
合 計	13,647,842	0	1	192,029	13,337,722	310,119

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引の内容は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	53,292,802	40,000
活動計算書計	53,292,802	40,000

以上

財産目録
(2025年3月31日現在)

事業報告用

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金			
現金	767,995		
当座預金	0		
普通預金	77,792,867		
外貨普通預金	5,090,694		
郵便総合預金	447,983		
郵便振替	124,492	84,224,031	
その他流動資産			
売掛金	5,603,000		
未収金	104,864		
棚卸資産	288,154		
前払費用	247,500		
仮払金	718,366	6,961,884	
流 動 資 産 合 計		91,185,915	
2 固 定 資 産			
有形固定資産			
車両運搬具	3		
工具器具備品	310,166	310,169	
投資その他の資産			
敷金	1,106,653	1,106,653	
固 定 資 産 合 計		1,416,822	
資 産 合 計			92,602,737
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払法人税	70,000		
未払消費税等	577,500		
未 払 費 用	44,336		
未 払 金	247,500		
預 り 金	99,628		
前 受 金	0	1,038,964	
流 動 負 債 合 計		1,038,964	
2 固 定 負 債	0		
固 定 負 債 合 計		0	
負 債 合 計			1,038,964
正 味 財 産 合 計			91,563,773

2024年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事・監事	(サエキランコ) 佐伯 蘭子	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
2	理事・監事	(ヤマオカシュウイチ) 山岡 修一	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
3	理事・監事	(サヤリュウイチ) 佐谷 隆一	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
4	理事・監事	(ワキタトモコ) 脇田 知子	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
5	理事・監事	(イトウタエコ) 伊藤 多栄子	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
6	理事・監事	(タカハシヒサシ) 高橋 久	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
7	理事・監事	(ナカゴミヨシタカ) 中込 祥高	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
8	理事・監事	(ヤカベサキ) 矢加部 咲	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
9	理事・監事	(ノムラマサミチ) 野村 政道	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
10	理事・監事	(タツカワハルナ) 辰川 はる奈	2024年4月1日～ 2025年3月31日	なし
11	理事・監事	(アオキカズヨシ) 青木 一能	2024年5月30日～ 2025年3月31日	なし

事業報告用

12	 理事・監事	(ジュフクタカト)		2024年9月3日～ 2025年3月31日	なし
		壽福 隆人			
13	 理事・監事	(ワダカツノリ)		2024年9月3日～ 2025年3月31日	なし
		和田 勝則			

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

	氏 名	
1	佐伯 蘭子	
2	山岡 修一	
3	佐谷 隆一	
4	脇田 知子	
5	伊藤 多栄子	
6	高橋 久	
7	中込 祥高	
8	矢加部 咲	
9	野村 政道	
10	辰川 はる奈	
11	青木 一能	
12	壽福 隆人	

13

和田 勝則

